



発行所 滋賀県行政書士会
 発行人 盛武 隆／編集人 堀内美智子
 〒520-0044
 大津市京町3-4-22 (滋賀会館3階)
 TEL(077)525-0360・FAX(077)528-5606
 Eメールアドレス shigakai@mx.biwa.ne.jp
 URL http://www.biwa.ne.jp/~shigakai/

嘉田由紀子滋賀県知事との懇談会

滋賀県行政書士会 副会長 山口 秀子

12月4日(火)、嘉田知事と滋賀県行政書士会との懇談会が県公館において開催されました。

懇談会には、本会から盛武会長はじめ女性会員4名が出席して、嘉田知事に知事就任1年半を経過しての実感や今後の抱負についてお話を伺いました。

懇談内容について、次のとおり報告します。

◆知事に立候補することを決意させた思い



30年前、琵琶湖の美しさに魅せられて滋賀県に移り住み、琵琶湖のすばらしさを守るため様々な研究・活動を行ってきたが、近年、湖底の酸素量、固有生物の減少など湖を取り巻く自然環境の大きな変化に琵琶湖の息苦しさを感じ、研究者としてできることの限界を感じた。

また、子どもや孫の20年、30年後を考えたとき、子どもを産み育てた母として、また女性として、人を育む滋賀の環境を守るため、自分が積極的に関わっていくしかない、とずっと温めてきた想いを「3つのもったいない」に集約し、合い言葉に掲げ知事選に立候補することを決意した。

- ①子ども達が育っていかうとする力を損なうことは「もったいない」
- ②自然を壊して自然の力を損なうことは「もったいない」
- ③税金の無駄遣いは「もったいない」

◆滋賀県の考える重点施策について

- ①県民の皆さん誰もが滋賀県を誇りとし、プライドをもてるようにすること、また琵琶湖や自然の力を再生すること
- ②女性が子どもを産み育て、仕事も継続できる社会に向けた支援
- ③「一般の人が納得する税金の使い方」という観点から、優先度を考慮した財政運営を行い、財政再建を果たすこと

◆公務と家庭の両立(ワークバランス)について

ご自身の子育て観や、ご家庭でのお孫さんのお手伝いの様子を目を細めながら話され、男性の家事・育児



参加や子育て経験が、男性、女性双方の自立につながり、人生のキャリアに活かすことができると結ばれた。

◆行政書士に期待すること

- ①様々な領域にまたがる業務依頼に対する、多角的なコンサルタントを含むサポート
- ②電子化・機械化が進む中、それらにとり残された人たちへのサポート
- ③個人情報の管理の徹底

公務たいへんお忙しい日程の中、ご臨席賜った嘉田知事に厚く御礼を申し上げます。「今後とも県民の生活を第一に考え、美しい琵琶湖を守りつつ、未来に希望が持てる社会を目指す。」という言葉に知事の強い意気込みを感じました。

最後に行政書士制度発展への理解と協力をお願いし、和やかな懇談を終えました。

